



令和8年7月29日

統合幕僚監部

(お知らせ)

中国及びロシア海軍艦艇の動向について

令和8年7月27日(月)午前8時頃、海上自衛隊は、宗谷岬(北海道)の北東約70kmの海域において、同海域を西進する中国海軍レンハイ級ミサイル駆逐艦(艦番号「103」)、ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦(艦番号「124」)、フチ級補給艦(艦番号「903」)及びロシア海軍ステレグシチー級フリゲート(艦番号「343」)の計4隻を確認した。

その後、これらの艦艇が宗谷海峡を西進したことを確認した。

なお、これらの艦艇は、7月16日(木)から25日(土)にかけて、以下のとおり航行したものと同一である。

- ① 16日(木)、沖縄本島と宮古島(沖縄県)の間の海域を南進
- ② 19日(日)、沖ノ鳥島(東京都)の南西の海域を北東進
- ③ 21日(火)、南硫黄島(東京都)の南東の海域を北東進後、硫黄島(東京都)の東の海域を北進
- ④ 23日(木)、犬吠埼(千葉県)の南東及び北西の海域を北東進
- ⑤ 25日(土)、納沙布岬(北海道)の南東の海域を北東進

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊の第4水上戦隊所属「すずなみ」(大湊)、第5哨戒防備隊所属「くまたか」(余市)及び第2航空群「P-3C」(八戸)により、警戒監視・情報収集を行った。

中国海軍レンハイ級ミサイル駆逐艦（艦番号「１０３」）



中国海軍ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦（艦番号「１２４」）



中国海軍フチ級補給艦（艦番号「９０３」）



ロシア海軍ステレグシチー級フリゲート（艦番号「３４３」）



行 動 概 要

